

カウンセリングについて学びませんか？

第34回学校心理カウンセラー研修講座

本講座は、教職員や保護者をはじめとするすべての教育関係者が日々直面する「困り」や「悩み」に向き合うため、カウンセリングに関する実践的な知識と技術を学ぶ研修講座です。

校園種や立場を超えた参加者同士が意見を交わし、経験や思いを共有することで、学びをより深めることができます。三日間の研修を通して、ともに学び合い、支え合いながら成長できる、夏の貴重な学びの場となることでしょう。

日時 8月3日(月)～8月5日(水)

場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟 5階 513 アクセス⇒



参加資格 本会会員、または会員が推薦する方

参加費 会場 8,000円 オンライン 6,000円
(定員 会場 70名 オンライン 100名)

お振込み先 ゆうちょ銀行 00110-9-54875 (〇一九店 54875)
受領確認後、「受講票」を送付します。

締切日 7月24日
(受付開始4/1～但し定員になり次第締め切ります)

- 全講座を受講された方には「修了証」をお渡しします。
- 学校心理士の資格を有している方は、更新資格B1の1ポイントとすることができます。

- ⑥7/24までのキャンセルは、振込手数料を引いた額の返金となります
- ⑦7/25以降のキャンセルは、返金できません(テキストは送付いたします)
- ⑧本講座をもって学校心理士の資格とすることはできません。
学校心理士認定運営機構にお問い合わせください(03-3818-1554)

アンケートの声

「生徒指導提要」の改訂の意義が分かりました。子どもと保護者と教師の「ズレ」について実感し対応の仕方が分かりました。また、チームになる際の目標共有・実践共有の意義が分かりました。

特別支援学級の担任をしていて、SCとかかわる中で興味をもち今回の研修に参加しましたが、自分が受けもつ生徒だけでなく、すべての生徒を見る視点・かかわり方が変わるなと感じました。

自分の学校の子どもたちを思い浮かべながら、講座の話を伺うことができました。こうだからあの子はこうなのかもとか、今の子どもたちにはこういうプログラムが必要なのとか、学ぶことがとても多い研修講座でした。
概論もですが、対処・支援の学校現場で方法論など、さらに学びたいと思います。

どの講義も具体的で、即学校現場で活かせる内容で、しかも専門性がとても高く知識を深めることができました。校長としては、学校経営にも役立つ内容もあり、とても勉強になりました。

講師・研修内容

8/3(月) 9:45-10:45

- これからのスクールカウンセリング
～「生徒指導提要」の示す一人ひとりの子どもの支援～
東京成徳大学特任教授
石隈 利紀

8/3(月) 11:00-12:00

- 学校生活場面を活かした子どもへの援助
東京福祉大学教授
家近 早苗

8/3(月) 13:30-16:30

- チーム援助の実践
～ほんものチーム・なりかけチーム・にせチーム～
石隈 利紀
家近 早苗

8/4(火) 9:00-12:00

- 社会性と情動の学習
～SEL-8プログラムの考え方と実践
福岡教育大学名誉教授
小泉 令三

8/4(火) 13:30-16:30

- 子どもと学級のアセスメントの実践
筑波大学教授
飯田 順子

8/5(水) 9:00-12:00

- 発達障害の理解と支援
～二次障害の理解も含めて
筑波大学名誉教授
宮本 信也

主催 公益社団法人日本教育会

後援 文部科学省
全国都道府県教育長協議会
東京都教育委員会
日本学校心理学会
日本公認心理師協会
日本小児精神神経学会

お問い合わせ

公益社団法人 日本教育会

03-5803-9707

お申込みフォーム⇒

詳細はホームページより

日本教育会

e-mail nkk@nihonkyouikukai.or.jp

